

S-CRYOLOCK®

Vitrification Devices



S-CRYOLOCK®は、CRYOLOCK®の厚さを 50%スリム化しました

デバイスの形状が正方形なため、置いた時に向きが安定し胚が乗せやすく、円形デバイスのような不安定感はありません。Cryolock®と比較して細いため、より多くの胚をゴブレットに収納でき、50%以上のスペース効率化が期待できます。

デバイスとキャップは同じ素材できており、広範な温度に対応します。ローディングエリアは胚保護のために湾曲しており、胚のローディングと液量調節が容易なため、最小の液量にすることができます。また、様々なメーカーの胚凍結融解培地と互換性があります。

S-CRYOLOCK®

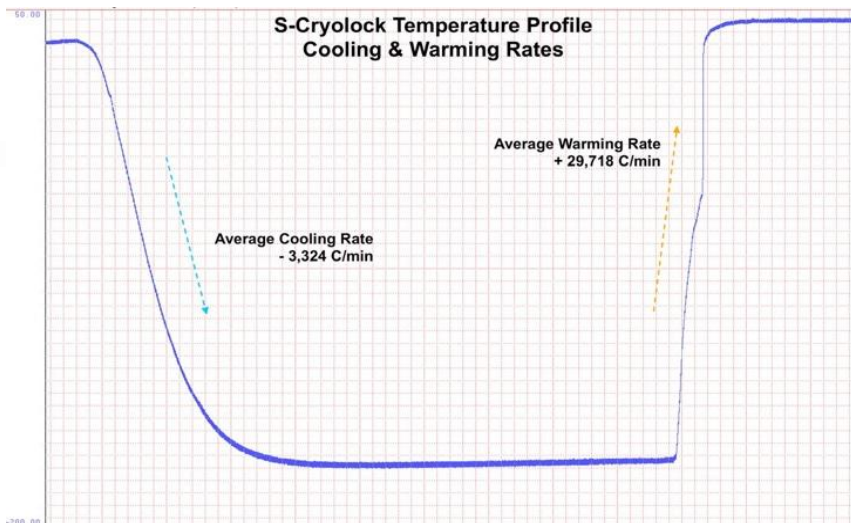


FEATURES

- ローディングチップの改良と新しい設計により、高速冷却が可能
(冷却速度：-3,324°C/分、加温速度：+29,718°C/分)
- 形状が正方形なため、ローディングチップの向きが安定
- ラボスペースが確保しやすいスリムな設計
- 高度に研磨されたローディングエリアは、チップと胚の間に適量のカラス化液を保持
- 湾曲状のローディングエリアで胚を保護
- 密閉性の高いキャップでClose法にも対応
- 様々なメーカーの胚凍結融解培地と互換性あり
- Cryolock®で培った、10年以上の実績に基づいて設計・製造
- 十分なブランクスペースを有し、多くの患者情報を記載可能で、ラベルの貼付も容易



13mmゴブレットに
S-Cryolock 10本を収納可能



販売元：富士フィルム和光純薬株式会社

〈 製品に関するお問合せ 〉

東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号
TEL : 03-6225-2562 FAX : 03-3242-6501

〈 ご注文 〉

戸田事業所 〒335-0026 埼玉県戸田市新曽南三丁目17番35号
TEL : 048-433-2063 FAX : 048-433-2112 ☎0120-41-1581

214A01J